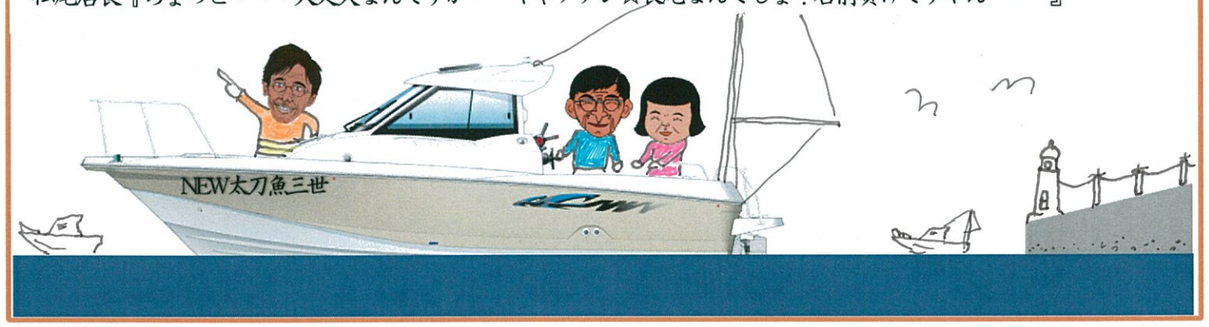
キャプテン☆長尾
憧れのプチクルーズ！

松尾店長『さて長尾さん！前回の手順でエンジンを始動させましょう！』
長尾さん『うむっ！ではNEW太刀魚三世よ！エンジンよ！パイルダーオォォォォォォン！』
松尾店長『マジンガーZの合体の台詞やん・・・・無茶苦茶ですやん・・・』

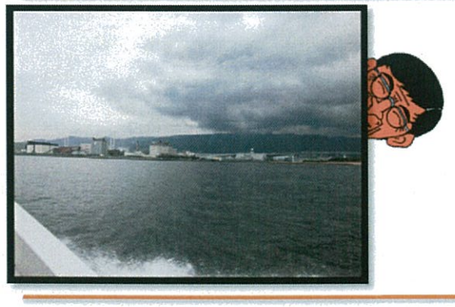
さぁ出港や！

松尾店長『長尾さん！今日のプチクルージングはお任せしますよ！さぁ出港してくださいよ！』
長尾さん『・・・・・・。緊張で胃液が・・・ゲポッ・・ヴォゲホッ・・・これは胃酸過多だな。』
松尾店長『ちょっと・・・大丈夫なんですか・・キャプテン☆長尾なんでしょ！名前負けですやん・・・』



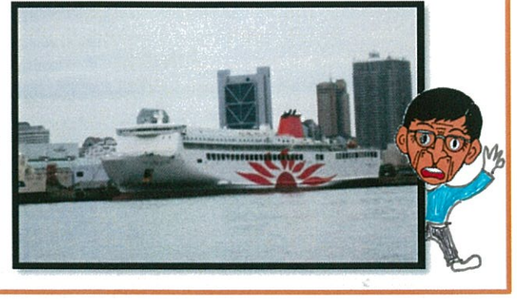
初航海のスタートですよ！
長尾さんおめでとうございます！

長尾さん『ドキドキがとまらへん・・・でもこれがマイボートから見る景色なんやな！非日常的な景色で素晴らしい！』
松尾店長『これはボートオーナーだけが体験できる事ですよ！これから多くの感動が待ってますよ！さて、今日の航海はどちらへ向かいますか？』



長尾さん『この景色はわかるかな？』
松尾店長『えぇと・・・芦屋の沖合いまで来てますね。どちらへ向かわれるのですか？
長尾さん『聞きたい？あぁ聞きたいのね？しかたないなぁ！ワシと愛妻のデートスポットへ向かってるんだよ！』
松尾店長『別に聞きたくはありません。』
長尾さん『ワシら夫婦の愛の園！メリケン波止場とモザイクや！1回海から神戸を見たかったんや！』

松尾店長『六甲アイランドの岸壁に大きな客船がいますね。』
長尾さん『このバカチンがぁ！あれは団塊の世代の憧れ！夢の船「さんふらわあ」やないかい！知らんの？ハネムーンは大分地獄温泉巡り！男と女のロマンや！』
松尾店長『そうですか。』
長尾さん『簡単に流さないでよ・・・・』

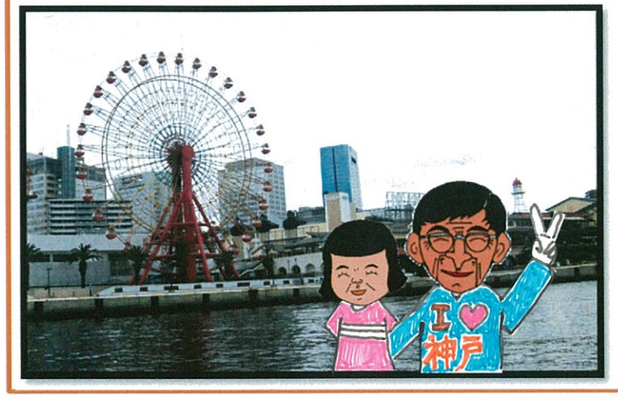


松尾店長『長尾さん！神戸大橋の袂に巨大客船が！あれはなんですか？大型客船研究家　長尾博士！』
長尾さん『しらん。』
松尾店長『ちぇっ・・・・知らんのかよ。でも大きな船を間近に見る。これは感動しますね！普通は見れませんもんね！』
長尾さん『でしょ！でしょ！大きくて迫力あって感動やんね！でも近づき過ぎはダメですよ。絶対怒られますよ！』

長尾さん『むむ！ワシら夫婦が頻繁に利用するホテル　オオクラが見えてきたぞ！』
松尾店長『赤いタワーはポートタワーですね！』
長尾さん『六甲山にオオクラ、ポートタワー！まさに神戸を代表する景色やな！』
松尾店長『長尾さん！念願叶いましたね！』
長尾さん『ワシが泊まる、オオクラの最上階の部屋も見える！』
松尾店長『嘘こけ・・・・。』

長尾さん『ワシと妻のデートスポット！ここでディナーとショッピングを楽しんでるんやでぇ！てへぺろ♪』
松尾店長『どうでもいい情報です。』
長尾さん『ちょっと！もうちょっと興味しめしなさいよ！』
松尾店長『しかし、海からみるモザイクも神戸らしくて凄く良いですね！』

長尾さん『わぉ！潜水艦やで！凄いなぁ！』
松尾店長『三菱の造船所ですね！ここは定期的にドック入りする潜水艦が係留されてますね！』
長尾さん『潜水艦を近くから見ることなんて無いもんね！いあ～これは感動！カッコイイですな！』
松尾店長『あまり近づくと良くないですね。程よい距離で見せて頂くくらいでね！』



長尾さん『さて帰ろうか！少し自信ついたよ！』
松尾店長『船って良いでしょぉ！新しい世界がどんどん広がりますよ！』
長尾さん『三時間ほどのクルージング！燃料も３０L程しか使ってないでしょ！』
松尾店長『次回は明石海峡あたりまで距離を伸ばし経験を積んでみて下さい！』
長尾さん『よし！次回は明石海峡へ行こう！お母ちゃんもついて来てね！』

ぜひ皆さんにも経験してほしい！ボートオーナだけの世界を覗いてみませんか！

次回は、海の銀座通り！目指せ明石海峡！をご紹介しますね！